



報道関係者各位

2020年10月26日

エーザイ株式会社
Cogstate, Ltd.

Cogstate 社のデジタル認知機能評価技術の開発権と商業化権に関する契約を グローバルに拡大することに合意

エーザイ株式会社(本社:東京都、代表執行役 CEO:内藤晴夫、以下 エーザイ)と Cogstate, Ltd. (本社:米国およびオーストラリア、CEO: Brad O'Connor、以下 Cogstate 社)は、このたび、Cogstate 社が開発した「Cogstate Brief Battery™」(以下 CBB)を含む全ての認知機能テストについて、医療用・非医療を問わずエーザイが全世界における開発権および独占的商業化権に関する契約を締結したことをお知らせします。今回のグローバルライセンス契約は、Cogstate 社が開発した CBB を含む全ての認知機能テストについて、エーザイが2019年8月に日本における独占的開発・商業化権を獲得したパートナーシップを拡大するものです。今後、CBB について、個人の日常生活における生活習慣の見直しや予防行動の実践に向けたブレインパフォーマンス(脳の健康度)のセルフチェックツール、さらには医療用の認知機能評価ツールとしての開発を両社で協力してグローバルに進めていく予定です。

Cogstate 社によって開発された CBB は、精神運動機能、注意、作動記憶および視覚学習を評価する4項目から構成されており、認知機能のセルフチェックが可能な科学的に検証されたデジタルツールです。米国、欧州、オーストラリア、ニュージーランド、カナダでは、CBB を医療従事者向けの専門的なフィードバック機能を有する医療用として開発した「Cognigram™」が医療機器として承認され、医療従事者によるMCI(軽度認知障害)および認知症の診察、診断の支援に使用されています。

エーザイは、中期経営計画 EWAY2025 において、戦略的重点領域に定めた「神経」「がん」領域における新薬創出に加え、疾患エコシステム・プラットフォームの構築により、デジタルを含めた早期診断・早期治療に向けた環境整備やソリューションの提供をすることで、「Medico Societal Innovator (薬とソリューションで社会を変える企業)」となることをめざしています。

Cogstate 社は、脳の健康に関する評価を血圧と同様に簡便かつ一般的で有用なものにすることをめざしています。70以上の言語で利用可能な Cogstate 社のテクノロジーは、600以上の査読付き論文を含む広範な科学的検証によってサポートされています。Cogstate 社のテクノロジーはエーザイが実施した試験を含む多くの臨床試験で広く使用されています。

今回のグローバル提携により、エーザイが日本において、CBB をブレインパフォーマンスをセルフチェックするためのデジタルツール(非医療機器)として開発し、「のう KNOW™」(読み:ノウノウ)として発売している取り組みを世界で再現することをめざします。エーザイは、日本において、CBB を医療用の診断ツールとして開発することも検討中です。

近年、様々な研究において、定期的な運動や睡眠、バランスの良い食事、社会的活動などの生活習慣を見直すことにより、脳の健康度低下のリスクを減らすことができる可能性が示されていますが、エーザイの調査によれば、正しい予防行動を理解している方や認知機能をチェックしている方は少なく、それらの習慣化に向けて大きな溝(ギャズム)が存在しています。

ギャズムの解消に向けて、日本では、エーザイは認知症プラットフォーム「Easiit (イージット)」の構築を進めています。中核となるのが、ブレインパフォーマンスのセルフチェックツール「のう KNOW」と脳と身体の健康データの可視化による健康習慣促進への貢献をめざす「Easiit アプリ」です。働き盛りの世代から、「のう KNOW」を用いてブレインパフォーマンスを定期的にセルフチェックするとともに、「Easiit アプリ」により生活習慣の見直しや予防行動を実践し、脳と身体に良い健康習慣をつくるきっかけとなることが期待されます。

本提携を通じて、エーザイとCogstate社は、より簡便に認知機能をセルフチェックできるデジタルツールの開発および医療領域での診断ツールとしての開発に連携して取り組み、世界でブレインパフォーマンスに対する意識を高め、人々の健康的な生活の実現に貢献してまいります。

以上

本件に関する報道関係お問い合わせ先	
エーザイ株式会社 PR部 TEL:03-3817-5120	Cogstate, Ltd. Rachel Colite (rcolite@cogstate.com) Natalie Hasapaki (nhasapaki@we-worldwide.com)

参考資料

1. エーザイ株式会社について

エーザイは、患者様とご家族の喜怒哀楽を第一義に考え、そのベネフィット向上に貢献する「ヒューマン・ヘルスケア(hhc)」を企業理念としています。グローバルな研究開発・生産・販売拠点ネットワークを持ち、戦略的重要領域と位置づける「神経」「がん」領域を中心とするアンメット・メディカル・ニーズの高い疾患領域において、世界で約1万人の社員が革新的な新薬の創出と提供に取り組んでいます。

また、当社は開発途上国・新興国における医薬品アクセスの改善に向け主要なステークホルダーズとの連携を通じ積極的な活動を展開しています。

エーザイ株式会社の詳細情報は、www.eisai.co.jpをご覧ください。

2. Cogstate, Ltd. について

Cogstate社(ASX:CGS)は、1999年に創設され、オーストラリアビクトリア州メルボルンと米国コネチカット州ニューヘイブンに本社を置くニューロサイエンステクノロジー企業です。脳の健康評価の最適化を通じて新薬の開発を促進し、ヘルスケアに関する早期の臨床的洞察を可能にすることを追求しています。Cogstate社のテクノロジーにより、従来の紙媒体による認知機能評価から、より信頼性が高く、コスト面にも優れた、迅速かつ高感度のリアルタイムの電子臨床アウトカム評価(electronic Clinical Outcome Assessment: eCOA)に基づく認知機能評価が確立されました。Cogstate社の臨床試験ソリューションには、革新的な運用アプローチ、高度な分析、科学コンサルティングを組み合わせた研究エンドポイント向けの品質保証サービスが含まれています。20年近くにわたり、Cogstate社はバイオ医薬品企業や学術機関の最先端の研究ニーズと、世界中の医師や患者の臨床ケアのニーズをサポートしてきました。

今回の合意に関わらず、臨床試験に向けた技術、サービスの提供についてはCogstate社が継続して実施します。

Cogstate社の詳細については、www.cogstate.comをご覧ください。